

出 願 票 (公的機関・民間団体職員用)

下記の【1】～【4】について、別紙をご用意いただき、氏名明示、A4縦型、横書き、パソコン使用（手書き不可）にて記述し、提出してください。

* * *

- 【1】本研修を志望した動機と学びを得たい事柄について、職歴を含めたこれまでの経験やボランティア等の活動実績に触れつつ記述してください。(300～600字程度)
- 【2】困難を有する子供・若者の支援において、アウトリーチ（訪問支援）をどのように活用したいか記述してください。(300～600字程度)
- 【3】米国の社会学者 A.R.ホックシールド（Arlie R. Hochschild）研究の「感情労働（Emotional Labour）」は労働に関する概念とされている。この「感情労働」について、現職から考察される事柄を記述してください。(300～600字程度)
- 【4】米国の社会福祉学者フェリックス・P・バイステック（Biestek Felix Paul）が『ケースワークの原則（The Casework Relationship/1957 著）』で記した「バイステックの7原則」について、7つの原則を、自身の所属する機関・団体で対応した支援事例や事業運営等を用いて、それぞれ説明してください。(字数の指定はしない)